

商工労働部長 説明要旨

商工労働部長の 中 場 でございます。

委員の皆さまには、日頃から商工労働行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、去る2月24日の経済警察委員会では、令和7年度2月補正予算に係る議案について御審議を賜り、誠にありがとうございました。

それでは、商工労働部の説明に入らせていただきます。

まず、最近の動きを御紹介します。

3月5日にカイロスロケット3号機が打ち上げられましたが、途中で飛行中断措置が取られました。

残念ではありますが、ロケット打上げは、数多くの挑戦を伴うものです。今回を糧に、次回こそミッション完遂を期待しています。

県としても、スペースワンの挑戦を引き続き全力でサポートしてまいります。

また、優れた県産品を厳選し、認定、推奨する制度「和歌山一番星アワード」において、第1回目となる認定商品20品を決定いたしました。

先日、東京都内で開催いたしましたPRイベントを皮切りに、今後、和歌山を代表する「一番星」として、全国・世界に向けた情報発信や販路拡大の支援に取り組んでまいります。

次に、令和8年度の主な事業について、御説明いたします。

賃上げ環境整備につきましては、国の重点支援地方交付金を活用し、「わかやま賃上げ環境整備支援パッケージ」と銘打ちまして、各種支援を行ってまいります。

持続的な賃上げに向けた、省力化や業務効率化などの生産性向上のために行う設備投資等への補助や助成金の支給、適正な価格転嫁を進めていくための伴走支援など、県内中小企業者への支援を実施いたします。

県内企業の振興につきましては、県経済の中核となる新たな「100億企業」、「中堅企業」の輩出に向け、高度な経営診断とそれに基づく経営課題・重点推進分野の可視化、支援人材とのマッチング等を通し、成長戦略策定を中心とした企業の経営力強化に資する伴走支援を実施いたします。

成長産業の推進につきましては、宇宙産業における即戦力人材を育成するため、工業系高等学校において、関連企業等と連携した教育プログラムを構築し、実施いたします。

企業誘致につきましては、国内投資支援策の後押しが見込める製造業や首都圏等からの進出が期待されるICT企業の誘致を進めているところです。

引き続き、国が掲げる戦略分野をはじめ、新たな投資が期待できる成長企業を中心に積極的な営業活動を行ってまいります。

人材確保につきましては、外国人材の県内企業への就職と定着を促進するため、産業別の事業者向けセミナーや、国内外ジョブフェアへの出展、海外からのインターンシップ受入れなどの事業を総合的に展開してまいります。

また、高校生の県内就職を促進するため、教育委員会と連携し、応募前企業ガイダンスを開催するとともに、Uターン就職を促進するため、県内外の大学生を含む求職者に対し、合同企業説明会の開催やインターンシップの実施により、県内企業の魅力や県内就職のメリットを啓発してまいります。

続きまして、本議会に審議をお願いしております商工労働部の議案について、御説明いたします。

まず、令和8年度当初予算案につきましては、
議案第1号 令和8年度和歌山県一般会計予算として、
第5款 労働費で 15億4,126万4千円
第7款 商工費で 924億2,358万4千円
合計 939億6,484万8千円を、

債務負担行為として、
和歌山県若手中核人材確保強化に関するもの、離転職者等職業訓練委託に関するもの、ベトナムインターンシップ実施に関するもの、県の中小企業向け融資制度に関し、和歌山県信用保証協会が代位弁済した金額の一部について、損失補償を行うためのものを、それぞれお願いしております。

次に、
議案第3号 令和8年度和歌山県中小企業振興資金特別会計予算で
歳入歳出それぞれ 1億7,495万5千円を、

議案第8号 令和8年度和歌山県営競輪事業特別会計予算で
歳入歳出それぞれ 353億5,191万6千円を、
債務負担行為として、高圧受電設備更新工事に関するものを、

議案第15号 令和8年度和歌山県工業用水道事業会計予算で
収益的収入 8億2,099万9千円を、
収益的支出 7億8,908万9千円を、
資本的収入 12億3,800万 円を、
資本的支出 1億2,665万4千円を、

議案第16号 令和8年度和歌山県土地造成事業会計予算で
収益的収入 12億8,582万4千円を
収益的支出 10億6,087万2千円を
資本的収入 4億3,798万 円を、
資本的支出 21億1,798万 円を、

それぞれお願いしています。

なお、各課室の主な事業につきましては、後ほど担当の課室長から御説明いたします。

続きまして、条例等の議案といたしまして、議案第46号は、企業職員の給与について、第二種初任給調整手当の新設を行うとともに、所要の改正を行うものでございます。

以上で、商工労働部の御説明とさせていただきます。

何とぞ、御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

経済警察委員会における課室長説明 (商工労働部)

商工企画課・償還指導室	P.	1
商工振興課	P.	3
公営企業課	P.	5
労働政策課	P.	7
企業振興課	P.	9
成長産業推進課	P.	11
企業立地課	P.	13

商工企画課長 兼 償還指導室長 説明要旨

商工企画課長 兼 償還指導室長の 岡 でございます。

商工企画課からお願いしております「令和8年度当初予算案」につきまして、概要を御説明いたします。

令和8年度予算説明書の「出」の^{しゅつ}83ページから86ページ及び88ページに記載されております当課の一般会計予算総額は、27億336万円でございます。

以下、主な事業につきまして、予算説明書に沿って御説明いたします。

予算説明書の「出」の^{しゅつ}83ページを御覧ください。

第7款 商工費 第1項 商業費 第2目 商業振興費

1「和歌山県中小企業成長促進」事業の20億円は、「わかやま賃上げ環境整備支援パッケージ」の1つで、県内中小企業者の持続的な賃上げの実現のため、省力化や業務効率化などの生産性向上に資する設備投資等を支援するものでございます。

次に、予算説明書の「特」の10ページから15ページまでに記載されております「中小企業振興資金特別会計」について御説明いたします。「特」の14ページを御覧ください。

第1款 商工費 第1項 中小企業振興資金助成費

第1目 中小企業振興資金助成費

1「中小企業振興資金等債権管理」の1億7,468万8千円は、償還金等の債権管理に要する経費でございます。

次に、和歌山県営競輪事業特別会計でございますが、「特」の50ページから67ページまでに記載されております。

「特」の56ページを御覧ください。

第1款 県営競輪特別事業費 第1項 競輪事業費

第1目 競輪開催費

2「県営競輪開催」の349億2,708万8千円は、県営競輪の開催及び競輪場の維持管理に要する経費でございます。

以上で、商工企画課及び償還指導室の御説明とさせていただきます。何とぞ、御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

商工振興課長 説明要旨

商工振興課長の 高井 でございます。

商工振興課からお願いしております「令和8年度当初予算案」につきまして概要を御説明いたします。

令和8年度予算説明書の「出」の83ページから86ページに記載されております当課の一般会計予算総額は、857億9,177万4千円でございます。

以下、主な事業につきまして、予算説明書に沿って御説明いたします。

予算説明書の「出」の83ページを御覧ください。

第7款 商工費 第1項 商業費 第2目 商業振興費

1「小規模事業経営支援」事業の14億788万8千円は、商工会・商工会議所が小規模事業者に対する経営改善普及事業等を実施するために要する経費でございます。

続きまして、「出」の84ページを御覧ください。

3「賃上げ伴走支援」事業の3億1,903万1千円は、「わかやま賃上げ環境整備支援パッケージ」の1つで、県内中小企業者の賃上げ環境を整備するため、商工会・商工会議所の人員を臨時的に増員し、伴走支援体制を強化するために要する経費でございます。

次に、第4目 金融対策費

1「中小企業融資制度実施」事業の834億5,575万円は、県内中小企業者の経営の安定化と事業の活性化を図るため、事業

活動に必要な資金を金融機関と協調して融資するために要する経費でございます。

以上で、商工振興課の御説明とさせていただきます。
何とぞ、御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

公営企業課長 説明要旨

公営企業課長の 中川でございます。

公営企業課からお願いしております「令和8年度和歌山県工業用水道事業会計予算案」及び「令和8年度和歌山県土地造成事業会計予算案」につきまして概要を御説明いたします。

まず、工業用水道事業会計でございますが、令和8年度予算説明書の「特」の135ページから163ページまでに記載されております。

はじめに、135ページを御覧ください。

収益的収入 第1款 工業用水道事業収益の8億2,099万9千円は、給水料金収入等でございます。

続きまして、136ページを御覧ください。

収益的支出 第1款 工業用水道事業費用の7億8,908万9千円は、人件費及び施設の維持管理等運営に要する経費でございます。

続きまして、139ページを御覧ください。

資本的収入 第1款 資本的収入の12億3,800万円は、他会計長期貸付金の返還金でございます。

また、資本的支出 第1款 資本的支出の1億2,665万4千円は、建設改良等に要する経費でございます。

次に、土地造成事業会計でございますが、「特」の164ページから188ページまでに記載されております。

はじめに、164ページを御覧ください。

収益的収入 第1款 土地造成事業収益の12億8,582万4千円は、土地売却収益等でございます。

また、その下の、収益的支出 第1款 土地造成事業費用の10億6,087万2千円は、土地売却原価及び支払利息等に要する経費でございます。

続きまして、165ページを御覧ください。

資本的収入 第1款 資本的収入の4億3,798万円は、企業債の借入れでございます。

続きまして、166ページを御覧ください。

資本的支出 第1款 資本的支出の21億1,798万円は、企業債及び他会計長期借入金の償還等に要する経費でございます。

以上で、公営企業課の御説明とさせていただきます。

何とぞ、御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

労働政策課長 説明要旨

労働政策課長の 高橋 でございます。

労働政策課からお願いしております「令和8年度当初予算案」につきまして、概要を御説明いたします。

令和8年度予算説明書の「出」の^{しゅつ}57ページから60ページまでに記載されております当課の一般会計予算総額は、15億4,126万4千円でございます。

以下、主な事業につきまして、予算説明書に沿って御説明いたします。

予算説明書の「出」の^{しゅつ}57ページを御覧ください。

第5款 労働費 第1項 労政費 第1目 労政総務費

5「業務改善促進助成」事業の3億7,400万円は、「わかやま賃上げ環境整備支援パッケージ」の1つで、賃上げ及び設備投資等を行った県内事業者を支援するため、国の業務改善助成金の交付を受けた事業者に対し、県独自の上乗せによる助成金を支給するために要する経費でございます。

予算説明書の「出」の^{しゅつ}58ページを御覧ください。

第5款 労働費 第1項 労政費 第3目 雇用促進費

4「産業を支える人づくりプロジェクト」事業の2,461万9千円は、高校生の県内就職を促進するため、応募前企業ガイダンスの開催や高校生のためのわかやま就職ガイドブックの作成などに要する経費でございます。

次に、6「わかやまUターン就職促進」事業の7,701万7千円は、県内外の大学生やUターンによる再就職・転職希望者等の県内就職促進を図るため、Webサイト・SNSによる就職関連情報の発信や就職フェア等の開催及び「わかやま就職支援センター」の運営などに要する経費でございます。

次に、8「外国人材受入促進」事業の4,374万8千円は、外国人材の県内企業への就職と定着を促進するため、サポートデスクによる相談対応やセミナーの開催、国内外ジョブフェアへの出展、海外インターンシップ受入れなどの取組に要する経費でございます。

以上で、労働政策課の御説明とさせていただきます。
何とぞ、御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

企業振興課長 説明要旨

企業振興課長の 岡野 でございます。

企業振興課からお願いしております「令和8年度当初予算案」につきまして、概要を御説明いたします。

令和8年度予算説明書の「出」の84ページから87ページに記載されております当課の一般会計予算総額は、10億2,710万6千円でございます。

以下、主な事業につきまして、予算説明書に沿って御説明いたします。

予算説明書の「出」の84ページを御覧ください。

第7款 商工費 第1項 商業費 第5目 物産観光斡旋費

1「県産品振興」事業の6,512万7千円は、県産品の販売促進及びブランド化を図るため、県産品推奨制度「和歌山一番星アワード」を実施するとともに、過去に認定した優良県産品の推奨に要する経費でございます。

次に「出」の87ページを御覧ください。

第2項 工鉦業費 第2目 中小企業振興費

3「中小企業等支援」事業の3,817万6千円は、本県の商工業の活性化及び中小企業支援に要する経費でございます。このうち2,000万円が「わかやま賃上げ環境整備支援パッケージ」の1つである価格転嫁促進事業で、セミナーの開催及び専門家による伴走支援を通じて、適正な価格転嫁の実現を促進するものでございます。

7「和歌山産品販促支援」事業の9, 680万円は、国内外の著名な展示会への出展や海外企業との商談会の開催などを支援するための経費でございます。

14「経営力強化支援」事業の4, 419万5千円は、県経済にインパクトを与える新たな中核企業輩出のため、企業の成長戦略策定等の支援に要する経費でございます。

15「オープンファクトリー支援」事業の1, 125万6千円は、県内企業の付加価値を高めることで県内経済の好循環を創造するため、企業成長の手段としてオープンファクトリーを行う企業の支援に要する経費でございます。

以上で、企業振興課の御説明とさせていただきます。

何とぞ、御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

成長産業推進課長 説明要旨

成長産業推進課長の 真島 でございます。

成長産業推進課からお願いしております「令和8年度当初予算案」につきまして概要を御説明いたします。

令和8年度予算説明書の「出」の86ページから89ページまでに記載されております当課及び工業技術センターの一般会計予算総額は、13億3,885万1千円でございます。

以下、主な事業につきまして、予算説明書に沿って御説明いたします。

「出」の86ページを御覧ください。

第7款 商工費 第2項 工鉱業費 第1目 工鉱業総務費

4「民間ロケット発射場周辺地域活性化」事業、8「宇宙まちづくり推進」事業、および9「成長産業を支える人材育成」事業の計7,129万7千円は、宇宙産業の集積を図るため、ロケット打上げ時の渋滞対策、宇宙に関するシンポジウム、宇宙関連展示会への出展、ビジネスカンファレンス、工業系高等学校における教育プログラムの構築等に要する経費でございます。

6「わかやま洋上風力検討会運営」事業の2,761万4千円は、本県海域での洋上風力発電の導入検討を行うため、検討会等の開催、船舶航行実態調査の実施等に要する経費でございます。

7「GXビジネスモデル創出」事業の3,600万円は、脱炭素先進県の実現を目指し、県内中小企業の脱炭素経営の取組支援、GX関連産業の集積推進に向けた調査等に要する経費でございます。

「出」の87ページを御覧ください。

第2目 中小企業振興費

2「先駆的産業技術研究開発支援」事業の1億2,000万円は、県内外の企業における先駆的な技術・事業の創出に向けた研究開発等の取組の支援に要する経費でございます。

次に、工業技術センター関係でございます。

「出」の89ページを御覧ください。

第5目 工業技術センター費

4「コア技術確立」事業の776万1千円は、県内企業のニーズや市場調査等に基づいてテーマ化した今後5年から10年後に必要となるコア技術の研究開発を集中的に実施するために要する経費でございます。

以上で、成長産業推進課の御説明とさせていただきます。

何とぞ、御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

企業立地課長 説明要旨

企業立地課長の 真田 でございます。

企業立地課からお願いしております「令和8年度当初予算案」につきまして、概要を御説明いたします。

令和8年度予算説明書の「出」の^{しゅつ}86ページ及び88ページに記載されております当課の一般会計予算総額は、13億4,053万5千円でございます。

以下、主な事業につきまして、予算説明書に沿って御説明いたします。

予算説明書の「出」の^{しゅつ}88ページを御覧ください。

第7款 商工費 第2項 工鉦業費 第3目 企業立地対策費

1「企業誘致活動」事業の2,759万3千円は、本県の立地環境を調査、広報するとともに、新たな投資が期待できる成長企業を中心に積極的な営業活動を行うものでございます。

次に、2「企業立地促進対策助成」事業の11億8,090万5千円は、本県に新たに進出した誘致企業に対し、優遇措置である奨励金を交付するものでございます。

以上で、企業立地課の御説明とさせていただきます。

何とぞ、御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

労働委員会事務局長 説明要旨

労働委員会事務局長の^{うえの}上野でございます。

平素より委員の皆様方には、当委員会の運営に対し、格別の御理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

それでは、今議会に審議をお願いしております令和8年度当初予算案について、説明させていただきます。

議案第1号 令和8年度和歌山県一般会計予算でございますが、「予算説明書」の「出(しゅつ)」の61ページを御覧ください。

第5款 労働費 第3項 労働委員会費 第1目 委員会運営費で、総額9千604万5千円をお願いしております。

主なものは、1「委員報酬」及び2「職員費」の人員費でございます。

事業費といたしまして、

3「労働委員会運営」の243万4千円は、定例総会の開催や、全国労働委員会連絡協議会等の各種会議への出席等に要する経費でございます。

4「審査・調整業務処理」の115万4千円は、不当労働行為事件の審査や労働争議の調整、個別労働関係紛争に係るあっせんや労働相談の実施等に要する経費でございます。

5「労働委員会事務局運営」の206万1千円は、

委員の各種活動を補佐するための事務局運営に要する経費でございます。

続きまして、当委員会の今年度の取組状況について、説明させていただきます。

不当労働行為救済申立てに係る審査及び使用者と労働組合の労働争議に係る調整につきましては、現在係属中の案件はございません。

個別労働関係紛争に係るあっせんの申請は3件ございましたが、2件は取下げにて終結、1件はあっせんが成立して解決に至り、現在係属中の案件はございません。

労働相談につきましては、2月末現在で、117件の相談に応じたところでございます。

今後とも、集団的労使紛争はもとより、個別労働関係紛争も含め、労使関係の安定のため、迅速で円満な紛争の解決に努めてまいります。

以上、簡単ではございますが、説明を終わらせていただきます。

何卒、御審議の程、よろしくお願い申し上げます。